

「東北教区でボランティア活動」

齋藤巧（四州教区）

平成25年3月9日から12日まで、東日本大震災の被災地、東北教区へボランティア活動に行ってきました。東北教区災害ボランティアセンターを訪ね、屋外での流入物の撤去作業や、仮設住宅への訪問ボランティアに参加いたしました。

また、石巻市のコミュニティーセンター「スペース千人風呂」で行われた、浄土真宗本願寺派の特別法務員の方による、「追悼雅楽演奏会」への参拝や、東北教区仏教壮年会の方と交流会を行いました。



4日間東北地方に滞在し、いろいろな場所を見学させていただきました。写真やテレビの映像で見ると、実際に自分の目で見るとでは、受け取る思いや衝撃が全く違うものでした。まだまだ復興が進んでいない現状も目の当たりにしました。仮設住宅を出た後のこと、学校の再建など、復興後のこととを含め、長い支援が必要であると感じました。仏教壮年会の会員として、この災害を忘れずに、継続して支援を行っていきたいと思います。